

## 【様式 7】

## 会 議 録

|                       |  |  |  |
|-----------------------|--|--|--|
| 会議の名称                 | 第 3 回 かば桜学園学校運営協議会   |  |  |
| 開催日時                  | 令和 5 年 1 0 月 2 5 日 (水)<br>(開会) 1 4 : 0 0 (閉会) 1 5 : 3 0  |  |  |
| 開催場所                  | 北本市立西中学校 会議室   |  |  |
| 出席者氏名 (委員)            | 山岸 栄治委員 早川 聡子委員 齋藤 ゆかり委員<br>高橋 和美委員<br>校長 加藤秀樹 校長 坂口修  |  |  |
| 欠席者氏名 (委員)            | 岡村 拓也委員 茂木 郁委員   |  |  |
| 傍聴者                   | 0 名  |  |  |
| 議題                    | (1) 学力向上と生徒指導・教育相談<br>(2) 児童生徒の生活の様子について<br>(3)  |  |  |
| 協<br>議<br>等<br>要<br>旨 | 協議内容   |  |  |
|                       | (1) 各校の学力学習状況調査の結果と分析、課題と手立てについて (説明)<br>(別紙のとおり)  |  |  |
|                       | (2) 質疑応答及び意見 (不登校等について)<br>・ 規律ある態度をしっかりと身につけさせてほしい。<br>・ 学級づくりが学力を上げる。相手の心に届く話し方を身につけさせたい。<br>・ 不登校は親も不安が大きい。不登校の理由によっても対応が異なるので、保護者同士で経験からアドバイスできることもある。<br>・ 「こうあるべき」が強いとそれに当てはまらないと「ダメな自分」と感じることもある。学校が、わがままかもしれないということを受け入れて対応してくれると、自信を持てるようになり、不登校から抜け出すことができたので、子供によって対応を変えてほしい。<br>・ 何が幸せか、どう生きるか、どうあるべきか、考えさせたい。 |  |  |
|                       | (3)  |  |  |
| 配付資料                  | (1) かば桜学園学校運営協議会 第 3 回資料①② (西中学校)<br>(2) かば桜学園学校運営協議会 第 3 回資料 (石戸小学校)<br>(3) 石戸小学校 各種学力学習状況調査からみる課題と手立て<br>(4) 石戸小学校 hyper-QU からみる課題と手立て<br>(5) かば桜学園だより   |  |  |

※本様式は、各会議の開催後 1 ヶ月以内に北本市教育委員会に提出するとともに、各校ホームページに掲載してください。

